



第47回 Pre2023 ジャパンウィーク® 2022年

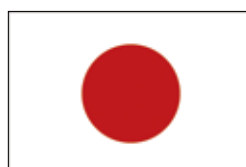
スペイン・セビリア

2022年11月18日 (金)~20日 (日)

事業報告書



TURESPAÑA 



Embajada del Japón en España

NO8DO  
AYUNTAMIENTO DE SEVILLA



競輪の補助事業

この事業報告書は、競輪の補助を受けて制作しました。  
<https://www.jka-cycle.jp/>



## ご挨拶

本年度第47回ジャパンウィークはスペイン・セビリアにて開催を致しました。新型コロナウイルス感染症パンデミックの影響により第45回・46回と開催を中止しており2年ぶりの開催となりました。本年度の計画の段階では2022年度の通常開催は厳しい状況にあり、そこで2022年は従来の7日間から週末を絡めました3日間に短縮して、次年度2023年通常開催に備えたPreジャパンウィークとして位置づけ2年続けてのスペイン・セビリアでの開催を計画致しました。

スペイン・セビリアでの開催は1997年第19回ジャパンウィークでの開催に続き2回目となります。こうして再びスペイン・セビリアの地で開催できたことを大変感激深いものがございました。

開催期間を3日間に短縮、プログラムも舞台公演と展示のみにしたにも拘らず延べ3,500人以上の方々のご来場を頂き、改めましてスペイン・セビリア市における日本文化への関心の高さを実感致しまして、2023年通常開催に向けて大きく前進する事が出来ました事をご報告させていただきます。

最後に今回のジャパンウィークを契機に益々両国間の国際交流、相互理解の促進の一助となれば幸いです。



## イベント概要

開催地	スペイン王国・セビリア市
開催期間	2022年11月18日（金）～11月20日（日）3日間
開催規模	日本側参加者80人 作品数120点 スペイン側見学者3,500人
主催	公益財団法人 国際親善協会
開催国側主催	スペイン王国・セビリア市
後援	在スペイン日本国大使館、国土交通省、文部科学省、農林水産省、スペイン政府観光局、セビリア市観光局、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（JETRO）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会
助成	公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人JKA
協賛	日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社日本旅行

## 参加団体一覧

宮城県	みんな一書/NOSIDEでいこうよ！
茨城県	情熱の火星人マーズ
埼玉県	一般社団法人埼玉県物産観光協会
	團山 幹生
東京都	アルファネオ
	池依 依依
	榎戸二幸&ホセ・マリア・ガジャルド・デル・レイ
	剣伎衆かむみ
	小林 未郁
	鈴木 亜理
	日本に恋した、フラメンコ
	深沢 紅爐
	深澤 琴絵
新潟県	にいがた総おどり
静岡県	富士宮市
	ルネサンス デザイン・美容専門学校
奈良県	福谷 優
兵庫県	関西学院大学絵画部弦月会

合計18団体

## 実行委員会

日本側	
実行委員長	鶴保庸介 参議院議員/公益財団法人 国際親善協会 会長
名誉顧問	南慎二 在スペイン日本国大使館 公使
理事	西澤敬二 損害保険ジャパン株式会社 取締役会長/公益財団法人 国際親善協会 理事
理事	林信秀 株式会社みずほ銀行 常任顧問/公益財団法人 国際親善協会 理事
理事	中野星子 日本航空株式会社 執行役員/公益財団法人 国際親善協会 理事
理事	小谷野悦光 株式会社日本旅行 代表取締役社長/公益財団法人 国際親善協会 理事
理事	岡本保 一般財団法人自治体国際化協会 理事長/公益財団法人 国際親善協会 評議員
事務局長	石崎浩之 公益財団法人 国際親善協会 常務理事

(順不同)

ギリシャ側	
実行委員長	Antonio Muñoz (アントニオ・ムニョス) セビリア市長
理事	Francisco Javier Páez (フランシスコ・ハビエル・パエス) セビリア市 副市長
理事	Antonio Jiménez (アントニオ・ヒメネス) セビリア市 観光局局長
理事	Faustino Valdés (ファウスティーノ・バルデス) セビリア市 市長室外部顧問
理事	Isabel Ojeda (イサベル・オヘダ) セビリア市役所 文化局長
理事	Beatriz Arilla (ベアトリス・アリージャ) セビリア市 観光局部長

## 1. ジャパンウィーク運営組織について

Pre2023ジャパンウィーク2022年スペイン・セビリアは日本・スペイン両国に各々実行委員会を組織し、日本側は鶴保庸介公益財団法人国際親善協会会長が実行委員長を務め、スペイン側はアントニオ・ムニョスセビリア市長を実行委員長とし、両国事務局互いの協力のもと開催会場の選定やPR活動・各種イベントなどを協議して参りました。開催会場については各プログラムの主旨をセビリア市に理解いただき、市内中心部に各イベント会場を用意いたしました。

本来は2020年に開催予定でありましたがコロナウイルス感染症の影響により延期延期の期間を経て実に4年越しの開催準備を進めて参りました。その間様々な折衝を通じて相互の協力体制を築き上げ、何とか計画通り開催を迎える事が出来ました。

日本側では常にコロナ禍の状況を見極めながら荷物の輸送方法、参加団体とのプログラムに関しての打合せ、公式行事の調整など数多くの業務をこなして参りました。また、セビリア側では各参加団体が日本と同様に舞台公演・展示が出来るように多くのボランティアの募集や各種許可の承認、取得にご尽力をいただきました。



## 2. 公式行事と各プログラム

11月18日(金) 17:00よりセビリア市中心部のサンフランシスコ広場にてオープニングフェスティバル、同日18:00からはセビリア市が日本の参加者を歓迎するウエルカムレセプションがセビリア市庁舎のコロンの間にて開催され、Pre2023ジャパンウィーク2022年スペイン・セビリアの幕が切って落とされた。各プログラムについては展示が18日11:00よりアンティークアリウムにて開催され、舞台公演に関しては19日21:00より翌日20日12:00よりそれぞれ開催されました。

今回、コロナ禍の併設イベントとして展示は通常開催と違い日本からの渡航者はなく作品展示のみだったにも関わらず、連日大勢のセビリア市民の方々にお越しいただきました。

また舞台公演も2日間とも数百人単位で入場をやむなくお断りするような状況でありました。そして今回の舞台公演の方々には次年度もセビリアにて公演をして頂く予定となっております。



## 3. 在スペイン日本国大使館及び国際交流基金のご協力とボランティアの活躍

今回のジャパンウィークが成功裏に終了する事が出来たのはひとえにセビリア市及び関係各所との調整にご尽力を頂きました在スペイン日本国大使館南公使をはじめ大使館・領事館の皆様のご協力による賜物であります。

また国際交流基金マドリードをはじめセビリア市在住の日本人の皆様、日本語学習者や日本文化に興味のあるセビリアの皆様等多くのボランティアとして参加いただき、朝早くから夜遅くまで各会場にて運営スタッフの一員として協力いただきました。中にはジャパンウィークの主旨に賛同し遠方より参加していただいた方もおりました。このようにボランティアの皆様協力無くして、ジャパンウィークは実現できなかったと言っても過言ではありません。





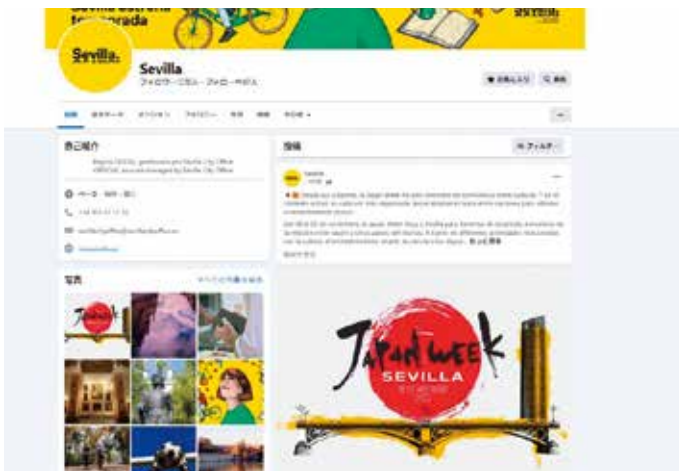


#### 4. スタッフおよびご協力をいただいた方々

セビリアでのジャパンウィーク開催が決定してからイベントが終了するまで、以下の方々に実務上のきめこまやかな打ち合わせと準備で大変ご協力いただき、今回のジャパンウィークの成功へと導いていただきました。

セビリアイベント会社  
Mr. Miguel Angel  
Ms. Rocio Leon

コーディネーター  
末藤みか  
アドバイザー  
渡邊実



#### 5. 広報・告知について

##### 1. メディアでのプロモーション

- ①セビリア市運営のWeb サイトで特設ページを作成してジャパンウィークをPR
- ②セビリア市運営のFacebook、Twitter、Instagram、LinkedInによるジャパンウィークPR
- ③国際交流基金マドリッド、エスパルティーナ市のFacebookでのジャパンウィークPR

##### 2. セビリア市によるジャパンウィークの「記者会見」を11月15日に実施

- ①記者会見当日のアントニオ・ヒメネスセビリア市観光局局长と石崎浩之国際親善協会常務理事によるジャパンウィークの説明
- ②各種メディアでの記者会見の記事放送・掲載
  - ・新聞ABC MIERCORLES、Diario de Sevilla、europapressでの掲載
  - ・ラジオ番組hoy por hoyでの放送
  - ・各種インターネットニュースサイト

##### 3. PRツール作成

- ・セビリア市内50カ所に10月24日から30日の間、ジャパンウィークのPR看板を掲出
- ・セビリア市内12カ所に11月11日から18日の間、ジャパンウィークのPR看板を掲出
- ・セビリア市内5カ所に11月11日から21日の間、ジャパンウィークのデジタル看板を掲出





# オープニングフェスティバル



**日 時** 2022年11月18日 (金)

(第1部) 17:00~17:30 セレモニー

(第2部) 17:30~17:50 パフォーマンス

**場 所** サンフランシスコ広場特設ステージ

**観 客 数** 約1,050名

**日 本 側** 舘真 公益財団法人国際親善協会会長代理/日本旅行代表取締役常務取締役、南慎二 在スペイン日本国大使館公使、林信秀 株式会社みずほ銀行常任顧問、中野星子 日本航空株式会社執行役員、青木潔 損害保険ジャパン株式会社専務執行役員、José Japón 在スペイン日本国大使館セビリア名誉総領事、石崎浩之 公益財団法人国際親善協会常務理事

**スペイン側** Francisco Javier Páez セビリア市副市長、Antonio Jiménez セビリア市観光局局长、Faustino Valdés セビリア市市長室外部顧問、Isabel Ojeda セビリア市役所文化局長、Beatriz Arilla セビリア市観光局局長

**参 加 者** 小林未郁、剣伎衆かむみ

**<第1部>** 早朝は雨天となったが午後からは快晴となり、開始前より多くの市民がステージ前に集まる中、17時よりジャパンウィークのオープニングを告げるセレモニーがスタート。司会者より両国実行委員会の出席者を日本、セビリア市の順で紹介後、セビリア副市長と舘真・日本旅行代表取締役常務取締役、南慎二・在スペイン日本国大使館公使のスピーチが行われ、舘真・日本旅行代表取締役常務取締役がジャパンウィーク2022年スペイン・セビリア開幕の開会宣言を行った。

**<第2部>** セレモニーの後を受けて、「小林未郁」がステージに登場。伸びやかなアカペラがサンフランシスコ広場に響き渡り、一瞬にして観衆の心をつかみとると、立て続けに2曲のライブを行い、約1000人の聴衆が沸き立つものとなった。続いてサムライアーティスト「剣伎衆かむみ」が登場。激しいリズムと共に繰り出される鮮やかな剣技はセビリア市民にとって強烈な印象を与えるに十分なステージとなり、展示、舞台公演への誘引につながる盛り上がりとなった。







# ウェルカムレセプション

**日 時** 11月18日 (金) 18:00~20:00

**場 所** セビリア市庁舎・コロンの間

**参加団体** 7団体 (参加証書授与団体数)

**日本側** 舘真 公益財団法人国際親善協会会長代理/日本旅行代表取締役常務取締役、南慎二 在スペイン日本国大使館公使、林信秀 株式会社みずほ銀行常任顧問、中野星子 日本航空株式会社執行役員、青木潔 損害保険ジャパン株式会社専務執行役員、José Japón 在スペイン日本国大使館セビリア名誉総領事、石崎浩之 公益財団法人国際親善協会常務理事

**スペイン側** Francisco Javier Páez セビリア市副市長、Antonio Jiménez セビリア市観光局局长、Faustino Valdés セビリア市市長室外部顧問、Isabel Ojeda セビリア市役所文化局長、Beatriz Arilla セビリア市観光局部長

オープニングフェスティバルに続いて市庁舎1階から2階に続く象徴的な存在感を示す階段に於いて、両国実行委員、出演団体が一堂に揃って記念撮影を行った。撮影後はコロンの間にて全員着席の中、司会者より両国実行委員会の紹介後、セビリア副市長と舘真・日本旅行代表取締役常務取締役、南慎二・在スペイン日本国大使館公使のスピーチに続いて参加団体の代表がステージに登壇し、セビリア副市長、舘真・日本旅行代表取締役常務取締役、南慎二・在スペイン日本国大使館公使より参加証書が代表者に手渡された。最後にセビリア副市長、舘真・日本旅行・日本旅行代表取締役常務取締役との記念品の交換を行い、厳かな中にも和やかな空気を漂わせながらコロンの間でのレセプションは終了しました。その後、会場を移してカクテルパーティーが開催され、スペイン料理と株式会社協同商事のビール事業部門コエドブルワリーから提供していただいたビールなどでグラスを傾けながら両国の交流が行われました。







# 舞台公演



セビリア市内のパテ劇場にて11月19日（土）及び20日（日）の2日間舞台公演を実施した。舞台公演前日18日のオープニングセレモニーでの盛り上がりから、公演には大勢の観覧希望者が集まるのではといった予想の通りに、両日とも満席となる盛況ぶりであった。特に19日は劇場キャパシティ320名のところ500名近い観覧希望者が集まり、入場待機列は100m近くに及んだ。また、劇場内に空席待ちの列ができるなど、そのあまりの混雑ぶりに普段フラメンコ公演を仕切っている劇場関係者も驚きを隠せない様子であった。20日は急ぎよ整理券を用意し、過度な混乱を避ける対策を講じた。

2日間を通じて舞台公演には「小林未郁」「日本に恋した、フラメンコ」「情熱の火星人マーズ」「榎戸二幸&ホセ・マリア・ガジャルド・デル・レイ」「劔伎衆かむる」の5組が出演した。

トップバッターはシンガーソングライター「小林未郁」。その透き通った歌声により、開演直後で多少ざわついている観客の心を一気につかみ、曲が終わるごとに大きな拍手と歓声に包まれた。続いてはスペインの無形文化遺産であるフラメンコをオリジナルの楽曲と和装により踊る「日本に恋した、フラメンコ」。自国の文化に和のエッセンスがちりばめられた斬新な演出に観客は大いに盛り上がり、舞台上で共にフラメンコを踊ってくれる観客を募る演出では、予定数を大幅に上回る希望者が手を挙げた。「情熱の火星人マーズ」では、さまざまな小道具を繰り出し、日本語でのMCとともに童謡からオペラ、ジャズなど幅広いジャンルを歌うパフォーマンスに観客は虚をつかれながらも徐々に引き込まれ、最後は声援まで寄せられる温かいステージとなった。休憩をはさんで「榎戸二幸&ホセ・マリア・ガジャルド・デル・レイ」のステージ。日本の伝統芸能・箏とスペインギターによるコラボレーションライブではこれまでの雰囲気が一転、美しい榎戸二幸さんの着物姿に目を奪われつつ、観客はおっとりとした箏の音色に聴き入った。おおとりは「劔伎衆かむる」。おそらく初めて目にしたであろう日本の劔術と伎芸が融合した張り詰めた雰囲気ステージに多くの観客が息をのみ、そして鮮やかな刀さばきに魅了され、場内は大きな拍手に包まれて幕を閉じた。

〈団体数〉

5団体

〈観客総数〉

パテ劇場

11月19日～20日 640名



| 小林未郁 |



| 日本に恋した、フラメンコ |



| 情熱の火星人マーズ |



| 榎戸二幸&ホセ・マリア・ガジャルド・デル・レイ |



| 剣伎衆かむみ |





## 展示・実演

セブリア市中心部のメトロポール・パラソル（セタス）の地下空間、博物館サラ・アンティークアリウムの多目的ホールを会場として11月18日～11月20日の3日間開催した。

初日の開場早々から来場者は切れ目なく、特に2日目の土曜日は、1,000名を超える盛況ぶりであった。

本年はプレイベントでワークショップも実施されず、コンパクトに開催される形となったが、現代アートや伝統文化、観光プロモーション等バランスよく構成された展示内容に来場者は興味津々で、日本文化への関心の高さが感じられた。次年度の本イベントの開催が楽しみである。

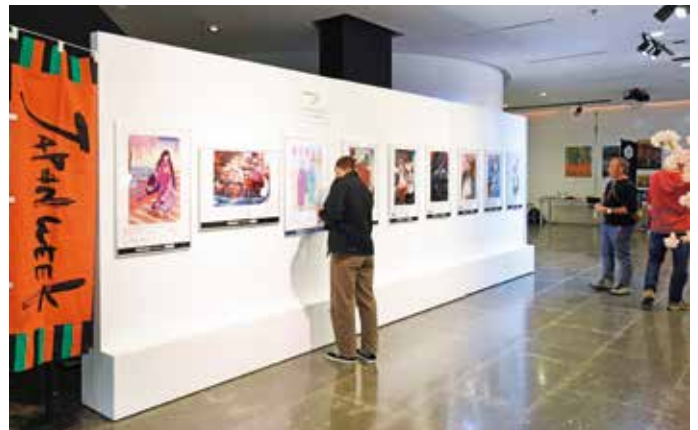
<団体数>

11団体

<観客総数>

サラ・アンティークアリウム

11月18日～20日 約1,800名



## 弦月会

島田 万葉  
人間の複雑化



吉村 菜々子  
乙女



## 鈴木 亜理

鈴木 亜理  
Origin (日本刺繍)



## 深沢 紅爐

深沢 紅爐  
想 ロードス



## 福谷 優

福谷 優  
承接模索 令和4年



## 池依 依依

池依 依依  
生命の賛歌・感動



## 深澤 琴絵

池依 依依  
生命の賛歌・真・善・美



## 園山 幹生

深澤 琴絵  
祈りの街角



## 園山 幹生

園山 幹生  
魚のファンタジー





## にいがた総おどり

にいがた総おどり  
にいがた総おどり 写真パネル



にいがた総おどり  
下駄総踊り 衣装



小林履物店  
小足駄



## みんな一書／NOSiDEでいこうよ！

亀井 勤  
宙色2022 祈りの阿形



亀井 勤  
宙色2022 祈りの咩形



亀井 勤  
OMBI PEACE 12の祈りの象



## ルネサンス デザイン・美容専門学校

石井 優  
花より団子？



石田 千沙都  
遵守



伊藤 なぎさ  
和美人百景



# ルネサンス デザイン・美容専門学校

梅村 直秀  
泡沫の夢の如し



エノモト ユナ  
和猫



大森 賢  
化け猫



大脇 丈矢  
二郎系ラーメンを食べる女子高生



小川 莉央  
斬り捨て御免



片瀬 志保  
雛飾りと鹿



加藤 優季深  
散桜



加藤 陸斗  
秋の紅葉



加藤 流斗  
桜の木の下で





キオミド 愛斗  
幻想領域



佐藤 捺寿香  
少女と桜



佐野 夏梨  
大正浪漫ファッション



佐野 真琳  
将軍御一行様の休日



篠崎 健裕  
跡継ぎ選定



清水 由羽  
真夏の昼下がり



杉浦 日菜子  
ジャパンホーム



鈴木 彩乃  
四季折々



鈴木 菜都美  
春夜



# ルネサンス デザイン・美容専門学校

田尻 稜汰  
海外旅行！



田中 大幹  
花より団子



戸塚 琴音  
花火とセーラー服



富安 侑  
時の流れ



成田 青海  
KAWAII



西井 真帆  
着物と羽子板



西村 美紅  
昇り鯉



根本 七海  
何のパッケージ？



野澤 七海  
JAPAN！





野村 風歌  
食せよ日本！！



萩原 萌  
鬼



平内 輝  
JAPAN



藤井 凜  
風鈴の音が聴こえる。



前田 唯里  
かわいい日本旅行



松浦 紗樹  
お稲荷さん



松島 瑞輝  
食のパレード！



松本 直子  
浅草



水口 万里奈  
鶴の着物美人



## ルネサンス デザイン・美容専門学校

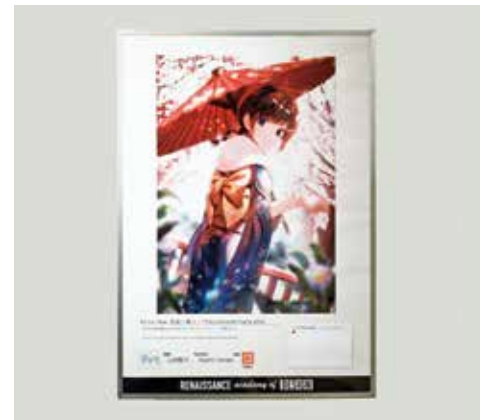
安田 亜優花  
四季女子



山下 綾子  
侍とチェキ



山田 聖乃  
見返り美人



## アルファネオ

山本 佳成  
忍び



青木 重夫  
遊牧民の長



尼崎 ゆら  
怒るは幼稚 泣くは学び 笑いは悟り



アングル遠藤  
あなたはあなたのそのままで良い



石川 静  
生きる



井田 とし  
お城





伊藤 信江  
天使のプレゼント



井上 奈保子  
陽に咲く



浦野 玉胤  
伝統年画 清代「金玉満堂」



大岩 新子  
シアヌークビル



大岡 貴美子  
はな



大村 春樹  
秋のコンポジション



Mie Kaito  
プシュケ-Psyche-



KAZZ森下  
Illusion Of Moonlit Night



カト〜チエコ  
真夏の満月の日



## アルファネオ

金光 叔子  
マルーン



木村 睦郎  
京都・八坂の塔 眺望



小坂橋 よう子  
ばら



坂本 正子  
朝日の輝き



作農 啓一  
渦潮Ⅵ



笹森 文  
自作のつぼと果実など



澤田 雅子  
2022年 心を込めてマンドリンを弾く少女



鈴木 千壽  
組香☆緑立つ



鈴木 千壽  
立礼間香





竹中 青琥  
獨



塚本 吉廣  
静かなるとき



土田 照子  
杉と白樺林



土谷 京子  
ムックリ・デュエット・小熊あそぶ森で



永井 洋子  
地球に生けたオブジェ～祈り～



中田 恭子  
この子等の未来のために



野原 綾乃  
日光東照宮門杖によせて



noriko ue  
荒池の中に身を置いてみる



HAOMEI  
大和魂



## アルファネオ

福田 美智子  
予感



ふじもり たえこ  
詩物語



古川 ふさみ  
次世代の足音



龍神絵師 宝香  
コノハナノサクヤヒメ



堀川 洋子  
果す盛衰明瞭



前田 峰月  
開高健のことば



松尾 右翠  
道元の歌



松岡 麗泉  
1圓相 (碧巖録32)



松本 和久  
¡hola! España. La tierra de los recuerdos de mi juventud.





宮崎 潤子  
希望



美有紀  
風に包まれて



村上 満智子  
お陽さまからの贈り物



山口 彰子  
飛翔～愛をのせて



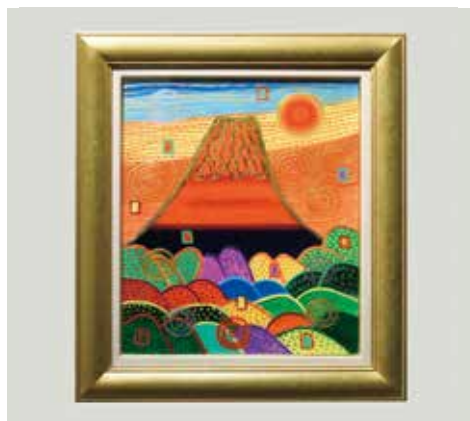
atelier Agapanthus 山崎 清子  
命の神秘～iris～



吉田 浩康  
谷川岳双耳峰



六條 えみ  
赤富士



和田 雅子  
飛翔グリニッシュ



渡邊 光彩  
気 No.233



## アルファネオ

渡辺 光  
姫路城



## 一般社団法人 埼玉県物産観光協会

本展示会の中心コンテンツの一つとなった（一社）埼玉県物産協会のコーナーでは、県内各地の観光を紹介するパンフレット類の自由お持ち帰りイベントやポスター掲示、動画の放映等で埼玉県の観光をアピールした。

特にユニークなボトルアーマーマニアや盆栽のコーナーは注目を集め、熱心にキャプションを読んだり、写真を撮ったりする光景を目にすることが出来た。

試飲も好評であり、ワイン文化のお国柄かワインが先に品切れになったが、埼玉が誇る地ビール、コエドビールを体験するテイastingコーナーも大変人気であり「どこで買えるのか」という質問を数多く頂いた。

又、アンケートにおいてQRコードアンケートでは200名以上、紙アンケートでは2日目にして早くも予定の全150枚が無くなるほど盛況で、景品の品切れも想定外に早かった。

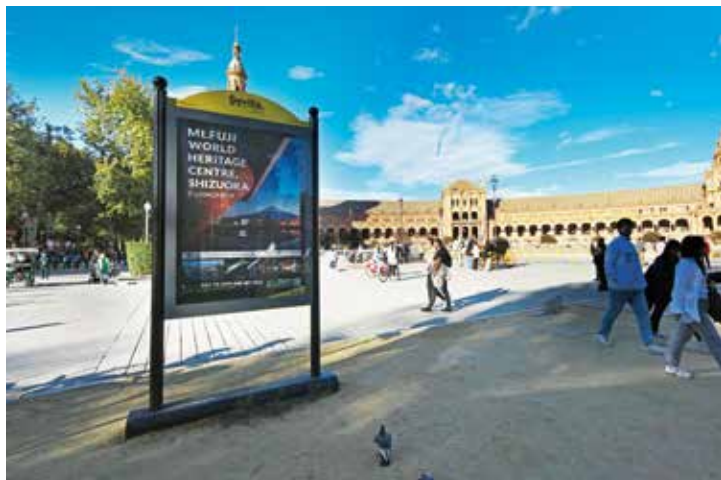
街頭広告はセビリアの名所メトロポールパサソル（セタス）前と市庁舎前に設置され、多くのセビリア市民の目に留まることとなった。





## 富士宮市

静岡県富士宮市は、世界遺産富士山と世界遺産富士山のふもとの市富士宮市の2つのポスターを掲示した。スペイン広場を含む市内中心地に掲示されたポスターを多くの歩行者が足を止めてポスターを眺めている様子が見られた。



## 編集後記

ジャパンウィーク開催にあたり、在スペイン日本国大使館、領事館、セビリア市、多くの現地関係者の皆様に趣旨をご理解いただき、ご尽力を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

また準備・運営に於いては現地コーディネーター、国際交流基金マドリッド、多くのボランティアの皆様の惜しみないご協力に対して深く感謝申し上げます。

最後に特別協賛を賜りましたスポンサー各社、セビリア市開催誘致よりご尽力を頂きました方々にも深く感謝申し上げ、本イベントが多くの皆様に支えられ無事開催出来ました事、全ての関係者の皆様に主催者として重ねて厚く御礼申し上げます。

また来年も同じセビリアの地でお会いいたしましょう。

助成



公益財団法人 JKA



公益財団法人 双日国際交流財団

特別協賛



株式会社共同商事 コエドブルワリー

特別協力



独立行政法人 国際交流基金



---

主 催



**公益財団法人 国際親善協会**

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階  
TEL : 03-5802-0351 FAX : 03-5802-0353

E-mail [info@iffjapan.or.jp](mailto:info@iffjapan.or.jp)

URL <https://www.iffjapan.or.jp>